

## 令和3年度 第9回政策会議 令和4年度(2022年度)当初予算(案)について

令和4年度当初予算の概要についてお示しします。

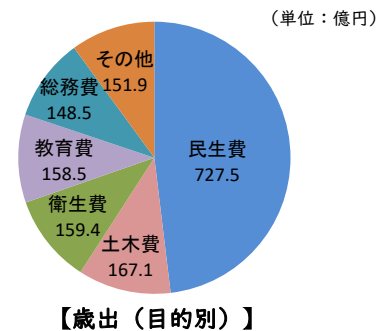
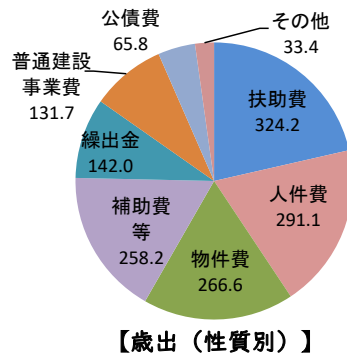
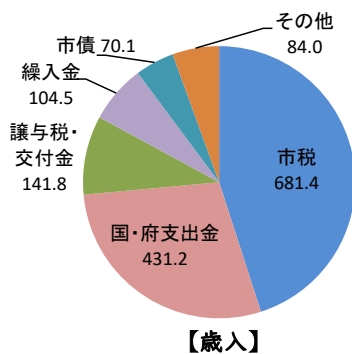
### 1 予算編成のポイント

- 第4次総合計画(令和元年度(2019年度)～令和10年度(2028年度))の実現に向けた取組を推進
- 危機管理センターの設置など、危機管理体制を強化
- 北部消防庁舎等複合施設や北千里小学校跡地複合施設の建設
- 出産から高齢期までを通じた福祉・健康施策の充実
- 自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)の取組を推進

### 2 予算規模

一般会計 1,512億9,445万円 総額  
特別会計 768億9,221万6千円 **2,281億8,666万6千円**

### 3 一般会計の概要



#### (1) 歳入

(単位：億円)

	当初予算額		対前年度		備考
	R4	R3	差	比	
市 税	681.4	650.4	+31.0	4.8%	-
地 方 交 付 税	25.3	16.9	+8.4	49.6%	普通交付税+7.0
国 庫 支 出 金	319.6	280.4	+39.2	14.0%	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金+10.1 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金+7.3 児童福祉費負担金+5.6 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金+5.1
寄 附 金	16.4	8.0	+8.4	106.1%	ふるさと寄附金+8.4
繰 入 金	104.5	87.7	+16.8	19.2%	-
普通事業充当分	12.2	8.4	+3.8	45.3%	公共施設等整備基金繰入金+2.0 環境まちづくり基金繰入金+1.2
そ の 他	92.3	79.3	+13.0	16.4%	財政調整基金繰入金+12.2
市 債	70.1	89.0	▲18.9	▲21.2%	-
普通事業充当分	58.1	58.1	+0.0	0.0%	義務教育施設整備債▲8.0 佐井寺西土地区画整理事業債+4.8 道路整備債+4.5
そ の 他	12.0	30.9	▲18.9	▲61.2%	臨時財政対策債▲20.0 消防防災施設整備債+2.0
<b>歳 入 総 額</b>	<b>1,512.9</b>	<b>1,407.6</b>	<b>+105.3</b>	<b>7.5%</b>	

※ 数値は単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳とが一致しない場合があります。

## (2) 歳出

(単位：億円)

	当初予算額		対前年度		備考
	R4	R3	差	比	
人件費	291.1	286.8	+4.4	1.5%	-
主管課分	58.8	56.6	+2.2	3.9%	-
人事室分	232.3	230.1	+2.2	0.9%	-
物件費	266.6	216.7	+49.8	23.0%	予防接種事業+13.7 学校教育情報通信ネットワーク事業+9.3 戸籍住民登録事業+2.1
補助費等	258.2	219.8	+38.5	17.5%	小学校給食事業+9.7 商工振興事業+6.3 児童福祉サービス給付事業+6.2 自立支援給付事業+5.6 障害者社会参加促進事業+3.0
普通建設事業費	131.7	118.8	+12.9	10.8%	佐井寺西土地区画整理事業+20.4 北千里小学校跡地複合施設整備事業+7.6 北部消防庁舎等複合施設建設事業+5.3 勤労者会館管理事業▲6.4 (仮称)岸部中住宅統合建替事業▲6.4 中学校改修事業▲6.4
繰出金	142.0	151.1	▲9.0	▲6.0%	公共用地先行取得特別会計繰出事業▲12.5 後期高齢者医療特別会計繰出事業+1.9
<b>歳出総額</b>	<b>1,512.9</b>	<b>1,407.6</b>	<b>+105.3</b>	<b>7.5%</b>	

※ 数値は単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳とが一致しない場合があります。

## 4 特別会計の概要

(単位：億円)

	当初予算額		対前年度	
	R4	R3	差	比
国民健康保険特別会計	349.4	340.2	+9.2	2.7%
部落有財産特別会計	5.0	5.0	▲0.1	▲1.4%
勤労者福祉共済特別会計	0.4	0.4	+0.0	0.9%
介護保険特別会計	307.5	298.9	+8.6	2.9%
後期高齢者医療特別会計	64.9	57.2	+7.7	13.4%
公共用地先行取得特別会計	26.0	38.1	▲12.0	▲31.6%
病院事業債管理特別会計	15.2	14.9	+0.2	1.5%
母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計	0.6	0.7	▲0.1	▲19.6%

## 5 財政状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、近年堅調に推移してきた市税収入が令和2年度には減収に転じました。感染症対策等の実施に必要な財源の確保に努め、市民生活や事業活動への支援を重ねています。

令和4年度は市税収入が令和元年度の水準近くまで回復する見込みです。先行きが不透明な状況は続きますが、第4次総合計画に掲げる「財政運営の基本方針」の指標に留意しながら、必要な施策を推進していきます。

### (1) 市税収入の推移

(単位：億円)

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
市税収入	655.1	662.6	672.5	683.6	677.0	674.2	681.4

※ 市税収入のH28～R2年度は決算額、R3年度は見込額、R4年度は当初予算額

### (2) 「財政運営の基本方針」の指標等の推移

	指標	H30	R元	R2	R3	R4	
経常収支比率	95%以下	95.7%	96.7%	95.2%	-	-	
財政調整基金残高(単位：億円)	100億円確保	121.5	133.8	127.9	94.9	94.9	
公債費	金額(単位：億円)	-	51.6	55.4	56.3	60.1	65.8
	公債費比率	10%以下	7.1%	7.6%	7.4%	7.5%	8.3%
市債残高	金額(単位：億円)	-	488.3	515.8	555.9	558.9	598.3
	標準財政規模に対する割合	100%以下	68.2%	72.1%	73.9%	70.4%	75.3%
市債発行	総額(単位：億円)	-	57.1	79.5	93.2	60.1	101.6
	うち赤字地方債(単位：億円)	極力抑制	0.0	0.0	17.0	0.0	10.0

※ H30～R2年度は決算額、R3・4年度は見込額